

8/4-5 子どもの健やかな成長を願って

津嶋神社の夏季大祭が行われ、参拝者は年に2日だけ架けられる『しあわせ橋』を渡って、島の本殿で子どもの健やかな成長などを願いました。



津嶋神社

8/6 日本サッカー協会 宮本会長が視察

日本サッカー協会の宮本 恒靖会長が、宝山湖 OKURA ボールパークを視察し、山下市長と放課後改革などについて意見を交わしました。



宝山湖 OKURA ボールパーク

8/2 今年も「そおれ、水浴ぶせー！」

仁尾町では、江戸後期から昭和初期まで、大干ばつの際に稲わらで作った竜に水をかけて雨乞いをした風習があります。この日も恵みの雨を祈願して、第38回仁尾竜まつりが開催され、多くの人が沿道から竜に水を浴びせました。友好都市交流で来日していた米国ワウパカ市の学生も参加しました。



市民センター仁尾周辺

8/5 友好都市韓国陝川郡の中学生と交流

友好都市の韓国陝川郡から中学生訪問団16人が三豊市を訪れ、豊中中学校の生徒と、縁日など日本文化を体験しながら交流を深めました。



豊中中学校

8/11 戦争の記憶を残すために

地元の模型愛好者団体である西讃プラ模型クラブが、『詫間海軍航空隊基地』のジオラマなどを制作し、詫間町民俗資料館・考古館に寄贈しました。



詫間町民俗資料館・考古館

みとよHOT ぽっとNEWS

詳しくは市ホームページで紹介！



7/27 みとよモリングを知らう！

7月下旬に県内で開催された『かがわ総文祭*2025』の一環で、高瀬高校生物部1、2年生の案内のもと、全国から集まった9校の自然科学部や生物部などの高校生27人が、みとよモリングの畑見学や焙煎体験などを行いました。

※総文祭…高校生が芸術文化活動の発表を行う全国高等学校総合文化祭



みとよモリング



豊中町内

7/19-20 旬の果物を味わおう

旬の味フェアが開催され、地元産の桃とスイカの販売が行われました。オープン前から長蛇の列ができ、今年も多くの人でにぎわいました。



道の駅たからだの里さいた

7/31 人生ゲームで金融を学ぼう

みとよマネー部の体験入部会として、『人生ゲーム』*でお金や人生について考えるイベントが開催され、小学6年生から高校3年生の16人が参加しました。



危機管理センター

※「人生ゲーム」は(株)タカラトミーの登録商標です。

8/6 災害時に市民生活の早期安定を図る

市と株式会社サクセスは、『災害時における避難場所及び避難所の施設利用に関する協定』を締結。大規模災害に備えて、避難所の円滑な運営をめざします。



危機管理センター

7/18 株式会社トヨタユーゼックからの寄付金贈呈式

株式会社トヨタユーゼックから、『放課後改革』に活用してほしいと、企業版ふるさと納税として寄付をいただきました。



三豊市役所